

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	6	0	0	0	利用人数に応じて人員を割り振っている。落ち着ける空間、余暇活動の空間等臨機応変に部屋を区切って使用している。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0	0	0	利用者の人数や活動によって職員の数も変動させている。遊びスペースはマットを敷いて構造化されている。課題スペースは個々に合わせて場所を変えて対応している。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	0	遊びの部屋、お集まりをする部屋、課題をする部屋と仕切られており、児童にも分かりやすいよう動物のイラストを部屋ごとに貼り付け、視覚的にも分かりやすくなっている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	0	清潔に気をつけ、室内は見渡しやすいようになっている。療育とプレイが同じ室内だが棚で区切っており、それぞれのスペースが確保されている。
業務 改善	5 業務改善を進めるための P D C A サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか個人情報の取り扱いに十分注意されているか	6	0	0	0	日報に日々の P D C A の項目があり、日々振り返りを行うことができる。P D C A を使用し日々の評価、改善を行っている。業務がスムーズに遂行されるようマニュアル化に取り組んでいる。
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	0	アンケートの実施と改善内容の公開が行われている。
	7 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共に、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	0	職員が半期ごとに、自分自身を振り返って自己評価できるようにし、業務改善へと繋げている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	0	0	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	0	週一回の部署ミーティングや児発ミーティングを開催することにより、スタッフ間での意見交換ができています。
適切 な 支 援 の 提 供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	0	
	12 児童発達支援計画書には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	0	
	13 児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	6	0	0	0	週一回の各ミーティングの実施時に、個々の児童に対する支援の仕方の統一や、意見交換ができています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	0	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	0	週2回の部署ミーティングで共通認識を持てる場を作っている。療育内容を日々話し合い評価、改善をしたある。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	0	週に1度の部署ミーティングや児発ミーティングで個々の利用者様の現在の様子や今後の計画を話し合う場を設けている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	0	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	0	職員間で一人一人の様子や課題に関する情報交換を常に行っている
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	部署ミーティング、放デイミーティング、児発ミーティングを定期的に行い、利用者の実態）取り組みについて共有している。
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	0	定期的にミーティングを行い個々の児童の状況把握に努めている	
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	0	キッズノートを利用し情報のやり取りを行っている。必要に応じ担当者会議等の開催
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	5	0	1	0	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	0	4	0	重度の医療的ケア児は受けてないが、利用者が医療的ケアが必要な場合、医者と家庭と通園所とが同じ対応になるように努めている。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)	1	0	5	0	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	0	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	0	必要に応じて就学先学校への情報提供や通園先保育園幼稚園との会議を設けている。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達支援障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を行っているか	3	0	3	0	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもとの活動する機会があるか	1	0	5	0	
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0	0	0	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	0	毎日の送迎時には必ず保護者と利用者様の情報を交換している。何かあった時には連携がとれるように関係機関と連絡をとっている。保護者の方へは日々の様子をキッズノートで知らせ送迎時や電話での対応も行っている。

連携	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	0	5	0	保護者の方との連携はキッズノートや送迎時に行っているが、保育園・幼稚園との関係は直接に話す機会はほぼなくどのように保育園で過ごしているのかは保護者の方から聞き取っている。もう少し互いに様子を気軽に聞き取れる環境が欲しい。
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	0	契約時に説明し不明点は随時対応している。
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意をえているか	6	0	0	0	契約時に様々なことを想定して説明を行っている。保護者との共有アプリで、日頃から活動について、ねらいや活動の様子を伝えている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	0	保護者から要望があった際や、事業所内相談を最低でも年に一回は実施し、保護者への説明を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	0	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	0	保護者との面談を行っている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	2	0	日々のノートで療育の様子を伝え、何か問題があれば直接保護者に伝えている、または電話で伝えている
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0	0	0	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	0	4	0	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	1	0	定期的に非難訓練を行っている。また、療育の中で、一箇所に集まる活動を取り入れたり、避難経路を使用する活動を取り入れている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	普段の療育の中で災害時を想定して、外出前等には〇〇（動物）の前に集まりましょう等とすぐに集まれるよう練習している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか	6	0	0	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	1	0	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	1	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	0	虐待防止委員会や、苦情対応など日々の研修を通して適切な処理を行うことが出来るようにしている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	0	0	研修は定期的に受けているが実践となった時にすべての職員が実行できるかとなると曖昧な点を感じる

スタッフ数	6
回収率	100%